

# RIZE LOCK

リーズロック

米国 RIZE社 製 PAT.No. US6546600 B1



■リーズロック



■農業フェンス・園芸用に



■ダクトの吊り下げに



■クリスマスツリーの固定や電飾配線補助に

■印はイメージ写真です。

リーズロックは展示会での簡易設備の仮止めや補強に、また、店舗における看板や大型POPの取付けに、専用工具不要でワイヤーロープを引っ張り、締めつけが簡単にできるセルフロック内蔵のアタッチメントです。設置時間の短縮が可能です。

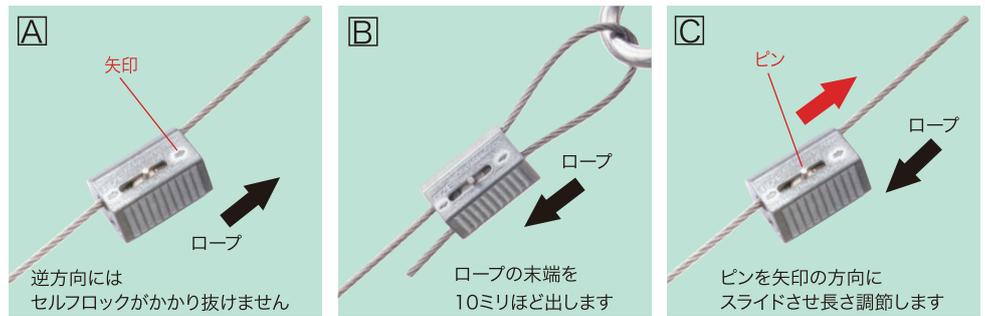
**参考例**

- ◆吊り天井やダクト・照明器具の吊り下げに
- ◆アドバルーンやバルーンの固定に
- ◆展示会場における造作物の補強や固定に
- ◆農業フェンス・園芸用に
- ◆舞台でのバトンへの吊り下げに
- ◆クリスマスツリーの固定や電飾配線補助に
- ◆アンテナの引っ張り
- ◆店内外におけるタペストリーの取付けに etc.

# ワイヤーロープの長さ調節が簡単にできるニューアタッチメント(リーズロック)

## 使用方法:

- ① リーズロックにある**矢印**の方向にワイヤーロープを差し込みます。
- ② アンカーなどを通して**反対側**の穴に差し込みます。ロープの端を引いてテンションをかけます。
- ③ ピンを矢印の方向にスライドさせることにより、ロックが解除され調節が可能になります。※力がかかるとピンが動かなくなり、調節ができません。



製品写真(原寸大)



品番	標準寸法	1,000個の重量	適合ワイヤーロープ径/参考使用荷重	入数	材質
IYP-10R	A19.0×B11.0×C 9.4mm	9.500kg	● 1.0mm/8.0kg	20個	本体/垂鉛ダイカスト(ZDC2) ピン・スプリング/ステンレス
IYP-20R	A26.6×B12.2×C12.0mm	20.000kg	● 1.5mm/25.0kg ● 2.0mm/45.0kg	20個	
IYP-30R	A36.6×B15.0×C17.7mm	50.000kg	● 2.5mm/60.0kg ● 3.0mm/90.0kg	20個	
IYP-40R	A47.5×B21.0×C29.8mm	139.500kg	● 4.0mm/120.0kg	20個	

▼メーカーコード 49-68462

JANコード
210497
210503
210510
210527

EA628SE-28  
EA628SE-29  
EA628SE-30

※使用されるワイヤーロープの構造により参考使用荷重の数値は変わります。安全を充分ご確認の上でご使用ください。



Y-291  
● 商品サイズ  
W:65×H:135×D:20mm



Y-292  
● 商品サイズ  
W:65×H:135×D:20mm

## リーズロック (パック)

品番	内容	適合ワイヤーロープ径/参考使用荷重	商品サイズ	1箱の入数
Y-290	EA628SE-20A IYP-10R×1個	● 1.0mm/8.0kg	W:65×H:135×D:20mm	5/パック
Y-291	EA628SE-21 IYP-20R×1個	● 1.5mm/25.0kg ● 2.0mm/45.0kg	W:65×H:135×D:20mm	5/パック
Y-292	EA628SE-22 IYP-30R×1個	● 2.5mm/60.0kg ● 3.0mm/90.0kg	W:65×H:135×D:20mm	5/パック
Y-293	IYP-40R×1個	● 4.0mm/120.0kg	W:65×H:135×D:26mm	5/パック

▼メーカーコード 49-68462

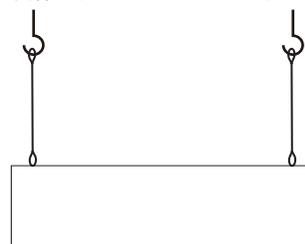
JANコード
202904
202911
202928
202935

### ■使用上のご注意

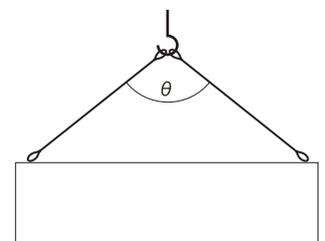
- ◇使用されるワイヤーロープの構造により参考使用荷重の数値は変わります。安全を充分ご確認の上でご使用ください。
- ◇製品の参考使用荷重は、取付場所、方法によって本来の性能を発揮しない場合があります。
- ◇製品の定められた範囲外での使用や参考使用荷重を越えた使用はしないでください。
- ◇コーティングされたワイヤーロープは使用しないでください。
- ◇製品に塗装または、他のコーティングを施さないでください。
- ◇潤滑油を塗らないでください。
- ◇移動リフトには使用しないでください。
- ◇傷や折れたワイヤーロープは使用しないでください。また、末端処理はていねいに行ってください。
- ◇製品の仕様は改良の為、予告なく変更する場合があります。

### 参考使用荷重についてのご注意

参考使用荷重は破断荷重をもとに、ロープ1本あたりの強度を算出したものです。垂直2本吊りの場合、数値は2倍になります。荷重が均等にかかるのを前提とします。また、1点より角度をつけて吊る場合は角度が大きくなるにつれて参考使用荷重の数値は下がります。なお角度と参考使用荷重の関係は表のようになります。



垂直2本吊り



1点吊り

吊り角度(θ)	1本の参考使用荷重
0°	100%
30°	95%
45°	92%
60°	85%
90°	70%
120°	50%
150°	25%

2022.10.01~新価格にて掲載